

平成29年度第3回千葉県図書館協議会議事録（要録）

- 1 日 時 平成30年3月14日（水）
午後2時00分から午後3時15分まで
- 2 場 所 千葉県教育会館 608会議室
- 3 出席者 (委 員) 三 木 信 夫 小 泉 卓 史
山 田 利 雄 牧 野 千 恵
竹 内 比 呂 也 佐 藤 宗 子
高 石 卓
中央図書館長 石 橋 芳 継
西部図書館長 高 橋 正 名
東部図書館長 鎌 形 佐 知 夫
他9名
(生涯学習課) 長 嶋 展 章 (社会教育振興室班長)
忍 足 哲 也 (社会教育振興室副主幹)

4 議 事

- 議題1 「千葉県立図書館基本構想」の策定について（報告）
- 議題2 「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画の実施状況及び評価について
- 議題3 千葉県立図書館運営方針（案）について
- 議題4 平成30年度県立図書館事業計画（案）について
- 議題5 その他

<会議録>

議 長

議事に入る前に御報告を申し上げます。

本日の会議は、委員定数10名に対し7名の委員の出席をいただいております。

出席者が半数以上に達しておりますので、図書館協議会会議運営規則第6条の規定により、本会議が成立していることを御報告させていただきます。

それでは、議事に入らせていただきます。本日はその他を含め議題が5件となっております。初めに、議題1の「「千葉県立図書館基本構想」の策定について（報告）」について」生涯学習課より説明をお願いします。

生涯学習課 「「千葉県立図書館基本構想」の策定について（報告）」（資料）に基づき説明。

議長 ただ今の説明について、御質問・御意見がありましたらお願いします。

委員 3館に分散している資料を集約する場合、相当なスペースが必要になるはずで
す。今後、紙媒体がどの程度増えるかわかりませんが、書庫等増設についてどの程
度先まで見通しを立てているのでしょうか。あるいは、東部や西部の図書館へ将来
的に保管という意味で分散を考えているのでしょうか。

生涯学習課 現在、県立図書館3館で収集している資料が約150万冊ですので、建設では既
に150万冊規模のスペースが最低必要となっております。今回2月議会で予算委
員会がありましたが、一議員より、今の出版業界の状況からしますと、10年間で
発行部数が半減近くになるということ、また、市場の売上高は1兆円近く下がって
いる一方で、デジタル図書は急速に普及しており、デジタルと現物という枠組みの中
で、どのように考えていくのか、数十年先も考え、基本計画を検討してほしいとい
う要望がございました。市場等調査を含め、デジタル化を基本構想の課題としてす
ぐにシフトすることは難しいのですが、新しい図書館とはどのような図書館だろう
というものを来年度、基本構想に基づきながら進めていきたいと考えております。
蔵書をこれから増やし、次に書庫を建てていくという発想は今のところ考えており
ません。

委員 確かに売上げの金額自体は減っておりますが、点数はそんなに下がってはおりま
せん。ここは国会図書館ではないので、全てを購入するまではないまでも、千葉県
の中央館としてデジタルになった場合も紙媒体を収集することが考えられます。書
庫増設を全く考えないまま実行することは、非常に危険ではないかなという気がい
たします。

議長 3館で保存している既存の資料については5年後くらいに新館が完成したとし
て、各市町村に移譲するのは5年後になるのでしょうか。それとも預かっていただ
くのでしょうか。

生涯学習課 東部、西部図書館に関しましては、現在、地元市である旭市、松戸市さんと検討
を始めたところでございます。基本的な考えとして、器は市町村の方でお任せし、
中身は県立図書館が引き受ける体制をとっております。3つで1つの機能をという
考え方からでございます。時期的には早く行っても5年はかかりますので、それ以
降のお話しになります。

議長 完成したあかつきには資料は返していただくという考えでしょうか。

生涯学習課 基本的には県の中央に集めさせていただく予定です。

議長 それなりの器は建てなければいけないということですね。

委員 ですから、少なくとも敷地内に増設できることを見越して場所を見繕わないとい

けないと思います。

議長 良い基本計画をつくってもらいたいですね。他に何かありますか。

委員 1回建てるとなると、50年先を見越さなければならない非常に大きな問題かと思えます。現時点で出版活動やデジタル化の状況というのがなかなか見通せないで、悩ましいタイミングでの基本構想作りとなるかもしれません。印象としてはこれまでの活動にやや強く引きずられている面がある気がしておりますが、基本構想が基本計画になっていくプロセスの中で、従来の図書館が果たしてきた機能を新しい環境の中でどう実現できるかという発想で、従来の図書館の壁を超えて新しい図書館ができると良いなと感じております。

議長 ありがとうございます。他に何かありますか。

委員 県の中央部に図書館設置とありますが、千葉市ということで考えてよろしいのでしょうか。場所は現所在地に近い場所、あるいは関係なく考えているのでしょうか。

生涯学習課 県立図書館は、機能や役割などを考えた場合、必然的に場所は決まってくると考えておりますが、今の所、そんなには現在地より離れないかと考えております。

委員 書庫と閲覧室が遠くなければそれぞれ別の場所でも問題はないと私は考えていて、千葉駅から歩いてくると大きな商業施設が2つがら空きになっています。もう少しアクセスの良い所に建て替え可能なカフェ等閲覧室を設け、予約した本等の到着を待っていただく。アクセスが良い場所にできると話題も集客能力も上がるのではないかと思います。今の場所のままですと、利用する際にしか来館することがないため、衰退してしまうのではないかと思います。

議長 ありがとうございます。他に何かありますか。無いようでしたら、次に進みます。

議題2「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画の実施状況及び評価について」について事務局から説明を願います。

事務局 「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画の実施状況及び評価について」（資料）に基づき説明。

議長 ただ今の説明について、御質問・御意見がありましたらお願いします。

研修会の数が減っていますね。耐震不足の関係で講堂等使用が不可能とのことですが、どこで開催しているのでしょうか。

事務局 県立中央図書館は、耐震の関係で講堂での研修ができない状況に陥っております。その対策といたしまして、県の博物館、美術館、文書館を研修会場として借用しております。また、県民向けの講座といたしまして、市町村の図書館で協力をしていただける機関を探し、今年度は法律情報の講座を開催いたしました。参加層は県立図書館にいらっしゃる利用者の方と若干雰囲気異なっていたと聞いており

ます。

議長 ありがとうございます。他に何かありますか。

委員 未来を担う子どもの読書活動の推進について、県立学校等への資料貸出冊数が2倍近くなり、学校図書館部会の会議の際に足を運んでいただいてPRをしていただき、協力車の巡回で学校同士の書籍をやりとりしたり授業で活用したり、色々な利用方法を学校の方でも考え始め、お願いすることが増えてきております。会議のたびに図書館についてPRしてもらうことは良い傾向ですので、広報活動の大事さを改めて知るとともに、続けてほしいと思いました。

もう一つは社会の変化に応じた図書館サービスの推進について、これからの図書館がどうあるべきか非常に重要なところで、紙と電子書籍の行く末がまだわからない状況で、どこまで力を入れていいのか、また、どのような位置付けになるのかがポイントなのかなと思いました。紙で読むことと電子で読むことを比べ、メリットやデメリットをもう少し研究していく必要があると思います。

議長 ありがとうございます。今の考えについて、事務局何かありますか。

事務局 高等学校等への貸出やPRについて、これからも進めたいと思います。ありがとうございます。

もう一つ、電子書籍の方ですが、どのように導入していくかこの5か年で検討しながら進めてまいりました。日本での電子書籍マーケットは、特に漫画が伸びており、それ以外の内容は伸びておりません。大学での教科書では一定のマーケットがあるということですが、公共図書館向けの学術書専門書のような資料は電子書籍になりにくいようです。電子書籍市場の成長が先行している米国等とだいぶ違うということから、冊子との棲み分けがどのようなものか、今後見極めに時間がかかるかと思われま。

委員 米国の電子書籍の状況に言及がありましたが、私の理解しているところで申し上げますと、昨年度あたりから鈍化し始めたということが出てきております。流通は電子書籍になってきておりますが、一方でエンドユーザーは紙で読みたいと、そのねじれをどう解消していくのが課題になっていくのかと思います。

議長 ありがとうございます。他にありますか。

委員 図書館ボランティアの育成数が記載されておりますが、図書館ボランティアとはどんなことをなさるのか教えてください。また、基本数値が65人だったものが達成状況79人となっておりますが、人数を増やすためにどのようなことをされていたのか教えていただきたい。それと、目標値を大きく上回ることができているが、こちらは人数的には充足している状況なのでしょうか。細かいですが教えていただければと思います。

事務局 子ども読書に係る方々、具体的には読み聞かせボランティアの育成を行っております。今まで行ってきたことは、地元の市町村で育成がしづらい地域、そういったところを市町村と連携し、公民館などで読み聞かせボランティアの研修を行うこと。また、さわやかちば県民プラザという県の施設がございますが、学校の先生向けや保護者の方を対象にボランティアの講座事業を展開することなどを目標づけております。おかげさまで、地元の市町村で講座を受けにくい地域では非常に関心をもっていただき、読み聞かせをやってみたいという親御さんが参加しております。

委員 ありがとうございます。次期行動計画をこれからまた策定するということが、この項目以外にも目標値を分析して次期計画を作成し、そのときにまた教えていただければと思います。

議長 ありがとうございます。他になにかありますか。無いようでしたら、議題2につきましては、ただ今の説明を御了承いただけますでしょうか。

<異議なし>

なお、図書館協議会としての総評については、各委員の御意見を踏まえながら、副議長と調整して決めていくこととしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

<異議なし>

さきほど事務局から、次の行動計画については、新しい基本構想に基づき、見やすくわかりやすいものを作成し、次回の図書館協議会で諮りたいと説明がありましたが、皆様から御要望があれば、お聞かせください。細かくしすぎますと動きづらくなりますのでラフな感じで良いような気がしますが。

委員 平成25年度から5年経ってみますと状況が違うこともあります。これから先は常に数字を上げなければならないと考えてしまいますと、数字のための計画になってしまうので、人口も減り、本の出版点数も減ってしまうことなどを含んだ形で計画を立てていただければと思います。

議長 ありがとうございます。それでは、次に進みます。

議題3ですが、議題4と関連しておりますので、一括で説明を受け、御審議いただきたいと思います。それでは事務局から説明願います。

事務局 「千葉県立図書館運営方針（案）について」「平成30年度県立図書館事業計画（案）について」（資料）に基づき説明。

議長 ただ今の説明について、御質問・御意見がありましたらお願いいたします。

読み聞かせボランティアの入門講座はどのような方が来るのでしょうか。袖ヶ浦市では読書指導員を一般から募集し、各学校で配置しているそうですが、県立図書館では親御さんが参加するのでしょうか。

事務局 現役の親御さんだけでなく、既に経験済みの方なども参加されております。袖ヶ浦市や市川市では市内の研修システムができあがっておりますので、現地で済んでいるかと思われませんが、昨年度ですと芝山町や鋸南町といった読み聞かせ講座を受講する機会がない地域で開催しております。

委員 新規の試みということで、貸出資料の宅配サービスの、一連のサービスの流れを教えてくださいいただけます。

事務局 肢体不自由の方には半額で郵送できるサービスがあり、こちらを活用しております。目の見えない方につきましては無料ですので、日常的に行っております。今回、それ以外の利用者の皆様にも、送料を負担していただきますが宅配で貸し出すサービスを来年度から開始する予定でございます。

議長 ありがとうございます。他に何かありますか。

委員 基本方針にかかることで、新しいことにチャレンジすることは高く評価したいと思います。市町村立図書館がこれだけ充実していく中で、県立図書館の機能は何かということが問われると考えておりました、その観点から見た際に、基本方針1と2、3は市町村支援として明確となっておりますので、県立の役割として重要だと思います。それから5と7についても理解することができます。ですが、4と6については、県立図書館を市町村立図書館と置き換えても違和感なく読めてしまいました。市町村立図書館が充実してきたとはいえ、千葉県内にはまだまだ未設置図書館の割合が高いですので、県立図書館だからこそできることを考えていただきたいと思いました。

4の課題解決サービスについては、課題解決サービスというこれまで進めてきた内容の延長、少し言葉を補い市町村立図書館では対応できないような事柄、例えば「高度な」という言葉を使用するなど、県立図書館が行うというニュアンスを盛り込めないのかと感じました。

6についても、県立図書館ならではの言葉を盛り込めないかと思いました。例えば、国の機関や外部関係機関との連携を盛り込むことで市町村と違った高度な活動が可能になるのではないかと考えました。

事務局 ありがとうございます。新館に向けて、県立図書館としての機能、サービスの在り方については重要な課題であると認識しています。今後の運営方針の表現につきましては、検討させていただきたいと思っております。

議長 ただ今の説明でよろしいでしょうか。

他にないようでしたら、千葉県立図書館運営方針及び平成30年度県立図書館事業計画については、案のとおり御了承いただけますか。

<異議なし>

事務局 その他ですが、事務局から何かありますか。

議長 特にありません。

議長 以上で、本日用意されている議事は終了しましたが、折角の機会ですから何か、御提案・御意見がありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

委員 電子書籍が未だに用途がわからないのですが、若い人に需要があるのでしょうか。

委員 いろいろですね。電子書籍の主要な利用グループは高齢の方と言われておりまして、特にタブレットが普及されて以降、活字の大きさを自由に変えられることの読みやすさについて巷で言われることが多いですし、通勤途中の電車等で、やや大きめのタブレットやスマホで利用している方の割合も多いとみております。

議長 ありがとうございます。他に何かございますか。特に無いようですので、以上で終了いたします。議事の進行に御協力ありがとうございました。

事務局 最後に、次回協議会の御案内をさせていただきます。平成30年度第1回は、7月頃の開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

事務局 以上をもちまして、平成29年度第3回千葉県図書館協議会を終了いたします。ありがとうございました。